

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

鈴木隊員の活動報告

シモツケ大学ではこんなことをしています



鈴木隊員は、令和2年7月に地域おこし協力隊に着任。



今回のシモツケ大学は、「石橋駅前でお店を営む方々を訪ねにいこう！」という授業で、これまで知らなかったお店の情報や、地域の魅力を再発見する機会となりました。

お店の方々は、仕事の手を止め、店頭まで出てきてお話をしてくださいました。丁寧に迎えてくれた様子から、石橋のまちの方々の温かさを感じました。

今回のような、まちの魅力に触れる体験や機会から地域の交流を増やし、地域の発展に繋がっていきたいです。

出張講座！ ふれあいサロンにお邪魔しました

大坪隊員の活動報告



大坪隊員は、平成31年4月に地域おこし協力隊に着任。前職は美容師です。



4月から、地域ふれあいサロンで協力隊講座を行っています。7月現在、5か所にお邪魔させていただき、頭皮ケアの話をしたり、自分でできる顔のマッサージを実践したりしました。

市内には私たちのことを知らない方もまだまだいるため、協力隊の活動についてもお話をすると、多くの質問が飛び交い、今まで以上に地域の方と交流を図ることができる時間となっています。



■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886